

第3回鎌ヶ谷市コミュニティバス運営検討委員会議事録

1. 日 時 令和6年6月3日(月) 10:00～12:00
2. 場 所 鎌ヶ谷市役所 地下1階団体研修室
3. 出席委員
 - ・鎌ヶ谷市地域公共交通会議委員(学識経験者)
小早川 悟、成田 斉
 - ・コミュニティバス運行会社の職員
太田 英寿、窪田 智之、徳永 敬
 - ・関係行政機関(鎌ヶ谷警察署、東葛飾土木事務所)
河野 靖、川村 欣史
 - ・関係団体から推薦された者(鎌ヶ谷市商工会、鎌ヶ谷市自治会連合協議会、鎌ヶ谷市社会福祉協議会、鎌ヶ谷市老人クラブ連合会)
坂本 康政、横井 道男、徳田 訓康、田尻 昌治
 - ・本市の職員(道路河川管理課長、社会福祉課長、高齢者支援課長)
白倉 栄太郎、今井 崇徳、館岡 文
4. 欠席委員 なし
5. 事務局 都市建設部：崎田参事
都市計画課：長谷川課長
都市政策室：浜田室長、鈴木主任主事、伊藤技師
6. 傍聴者 3人
7. 議 案 運行ルート素案に対しての委員の意見照会及び回答
運行ルート・時刻表(案)の検討
運行経費等の検討
その他
8. 配布資料 傍聴人に対して会議当日に配布した資料は、意思決定前のものであり今後の協議次第で運行ルートの変更もあるため、市民の誤解や憶測を招き、不当に市民の間に混乱を生じさせるおそれがあるとして会議終了後に回収した。
9. 議 事

司会	<p>定刻となりましたので、第3回鎌ケ谷市コミュニティバス運営検討委員会を始めさせていただきます。</p> <p>本日は、お忙しい中、鎌ケ谷市コミュニティバス運営検討委員会にご出席いただき誠にありがとうございます。</p> <p>私は、本日の司会、進行を務めさせていただきます都市計画課都市政策室の伊藤と申します。よろしくお願いたします。</p> <p>なお、会議録を作成する都合上、当委員会での会話は、録音をさせていただきますことをあらかじめご了承ください。</p> <p>それでは、今年度最初の検討委員会となり、新たに委員に就任された方もおりますので、はじめに委員の皆様のご紹介と、あわせて事務局の紹介をさせていただきます。</p> <p>ご紹介につきましては、鎌ケ谷市コミュニティバス運営検討委員会設置要綱第3条第2項既定の各号順とさせていただきますので、予めご承知おきくださいますようお願い申し上げます。</p> <p>第1号委員「鎌ケ谷市地域公共交通会議の委員」は2名様でございます。</p> <p>小早川 悟 様 成田 斉 様</p> <p>次に第2号委員の「コミュニティバス運行会社の職員」は3名様でございます。</p> <p>ちばレインボーバス株式会社 太田 英寿 様</p> <p>船橋新京成バス株式会社 窪田 智之 様</p> <p>鎌ケ谷観光バス有限公司 徳永 敬 様</p> <p>次に3号委員の「関係行政機関の職員」は、2名様でございます。</p> <p>千葉県鎌ケ谷警察署 交通課 河野 靖 様</p> <p>東葛飾土木事務所 調整課 川村 欣史 様</p> <p>次に第4号委員の「関係団体から推薦された者」は、4名様ござい</p>
----	---

<p>司会</p>	<p>ます。</p> <p>鎌ヶ谷市商工会の代表 坂本 康政 様</p> <p>鎌ヶ谷市自治会連合協議会の代表 横井 道男 様</p> <p>鎌ヶ谷市社会福祉協議会の代表 徳田 訓康 様</p> <p>鎌ヶ谷市老人クラブ連合会の代表 田尻 昌治 様</p> <p>最後に第5号委員「本市の職員」は3名で、道路管理者の立場から 都市建設部道路河川管理課長 白倉 栄太郎 でございます。</p> <p>社会福祉課長 今井 崇徳 でございます。</p> <p>高齢者支援課長 館岡 文 でございます。</p> <p>続きまして、本日、事務局を務めます職員でございます。 都市建設部参事崎田でございます。 都市建設部都市計画課課長長谷川でございます。 都市建設部都市政策室室長浜田でございます。 都市計画政策室コミュニティバス担当の鈴木でございます。 委員及び事務局の紹介は以上でございます。</p> <p>会議に入ります前に、本日の資料の確認をさせていただきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 会議次第 2 委員名簿 3 座席表 4 コミュニティバス運行ルート時刻表 5 第3回鎌ヶ谷市コミュニティバス運営検討委員会 6 第3回鎌ヶ谷市コミュニティバス運営検討委員会時刻表案 7 第3回鎌ヶ谷市コミュニティバス運営検討委員会補足資料
-----------	---

司会	<p>以上の7点でございます。</p> <p>現時点で不足などは、ございますか。</p> <p>それでは、鎌ヶ谷市コミュニティバス運営検討委員会設置要綱第6条第1項の規定により、小早川委員長に議長をお願いし、議事に入りたいと思います。</p> <p>それでは小早川委員長、よろしく願いいたします。</p>
委員長	<p>それでは、改めて第3回鎌ヶ谷市コミュニティバス運営検討委員会を開会いたします。</p> <p>ただいまの出席委員数について事務局より報告願います。</p>
事務局	<p>ただいま14名中14名の委員のご出席をいただいております。</p> <p>要綱第6条第2項の規定の過半数を超えておりますので、会議は成立しております。</p>
委員長	<p>それでは、最初に会議録署名委員の選任について、委員の皆様にお諮りいたします。当委員会の会議録につきましては、委員会終了後、事務局にて作成することとなりますが、会議録の署名につきましては、全委員で確認としたいと考えますが、いかがでしょうか。</p>
委員全員	<p>— — —異議なし— — —</p>
委員長	<p>ご異議ございませんので、会議録署名は全委員にて確認を実施することをお願いいたします。事務局の方で、対応の準備をお願いいたします。</p> <p>それでは議事に入りたいと思いますが議事の前に、本委員会には要綱第7条の規定により、会議は公開することとなっております。</p> <p>本日、傍聴を希望される方は、いらっしゃいますか。</p>
事務局	<p>本日、傍聴を希望される方が、3名お見えになっております。</p>
委員長	<p>本日、傍聴希望者がいらっしゃいますので、その取扱いについて、お諮りいたします。</p> <p>本日の検討委員会について傍聴を希望する方が3名お見えになっているとのことですが、本日の検討委員会の内容の中に鎌ヶ谷市情報公開条例第8条各号に定める不開示情報等が含まれているかの有無を確認いたします。また、傍聴者への配布資料については、事務局はどのように判断していますか。</p>
事務局	<p>今回の検討委員会での検討事項の中には、鎌ヶ谷市情報公開条例第8条各号に定める不開示情報等は含まれておりません。</p> <p>しかし、本日の会議資料は意思決定前のものであるため、傍聴人への配布資料は、会議終了後に回収させていただきたいと考えています。</p>

委員長	<p>ただいま事務局より、鎌ヶ谷市情報公開条例第8条各号に定める不開示情報は、含まれていないとのことでございます。</p> <p>また、傍聴者への配布資料については、回収を行うとのことですね。では、お諮りいたします。傍聴希望者3名について、傍聴を認めることとし、また配布資料については、回収することとしてよろしいでしょうか。</p>
委員全員	— — 異議なし — —
委員長	<p>ご異議なしと認め、傍聴を認めることとし、配布資料については、回収することとします。</p> <p>では、傍聴される方が席に着くまでの間、しばらくお待ちください。</p>
	傍聴者、着席
委員長	<p>傍聴される方に申し上げます。会議を円滑に運営するために、係の者から渡された「遵守事項」を守るようお願いいたします。</p> <p>また、本日の配布資料は、会議終了時に回収いたします。それでは、議事に入ります。</p> <p>議題の「第3回鎌ヶ谷市コミュニティバス運営検討委員会」について事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>それでは、第3回鎌ヶ谷市コミュニティバス運営検討委員会の説明をさせていただきます。</p> <p>着座にて失礼させていただきます。</p> <p>2ページをお開きください。</p> <p>コミュニティバス運営検討委員会では、令和8年度からの運行のための会議を実施しております。</p> <p>4回開催する予定となっており、第1回、第2回は、すでに開催しており、本日は第3回の開催となります。</p> <p>本日の第3回では、運行ルート、時刻表案の検討、運行経費等の検討について協議する予定です。</p> <p>検討の取りまとめは、第4回の検討委員会で実施する予定です。</p> <p>3ページをお開きください。</p> <p>第2回運営検討委員会にて、事務局より提案した運行ルート素案について、委員の皆様から意見をいただきました。その意見照会と意見の回答をします。</p> <p>その後、運行ルートと時刻表の検討、運行経費等の検討に入りたいと思います。</p> <p>4ページをお開きください。</p>

事務局	<p>まず、運行ルート素案に対しての委員の皆様からの意見照会及び回答をしたいと思います。</p> <p>5ページをお開きください。</p> <p>2ページに分けて、委員の皆様からの意見を照会します。</p> <p>ルート素案に対する意見をいただき、ありがとうございました。</p> <p>まず、船橋新京成バス株式会社窪田委員からいただいた意見です。要点を抜粋しての記載となっております。</p> <p>運行ルート素案は、所要時間が全体で1時間40分以上になると見込まれ、1時間40分以上の走行は、安全性上の観点から運行が厳しいため、市役所などで一時的に運行を止めて、少々の休憩や調整時間を設けることが良いのではないかとのご意見でした。</p> <p>2点目は、ルートの素案で運行する場合、新鎌ヶ谷駅、市役所方面への乗り入れ回数が減るが、旅客需要を鑑みると、新鎌ヶ谷駅、市役所方面と鎌ヶ谷方面の需要があるように見えるとの意見も現場から出ているとのことでした。①の改善策を実施した後、一旦休憩を置いた後、もう一度新鎌ヶ谷駅方面へ行くことも視野に入れたらどうかというご意見をいただきました。</p> <p>続きまして2ページの意見照会をします。</p> <p>6ページをお開きください。</p> <p>鎌ヶ谷市商工会坂本委員より、買い物施設自体をルートに組み込むことはできないかというご意見をいただきました。例1として、イオン前バス停や、例2といたしまして、ケーヨーデーツー前バス停のように、少しでも歩く距離を減らしたいということで、施設に近いバス停の設置も検討していただきたいとのご意見をいただきました。</p> <p>続きまして、鎌ヶ谷市社会福祉協議会徳田委員より、2つの意見をいただいております。</p> <p>1点目は、空白解消のために船橋西二和まで延伸となっているが、ルートを見ると、南鎌ヶ谷の信号を左折し、船橋西二和で折り返し、豆ヶ台十字路の信号に出るようになっていきます。このルートを鎌ヶ谷九丁目の停留所から鈴木自動車販売所の信号で左折し、桜並木を通過して、豆ヶ台十字路に出るルートの提案を受けました。その際には、南鎌ヶ谷の停留所は、豆ヶ台十字路の信号手前に移動することも考えられるのではないかとのご意見でした。</p> <p>2点目は、コミュニティバス利用者は、50歳以上の高齢者や障がいを持った方々、主婦、車の運転免許証を返納した方で、買い物、病院、市役所、娯楽等の方が多いが、病院に行くのに不便を感じさせない、買</p>
-----	---

事務局	<p>い物難民などを生じさせない、弱者優先の運行を要望するとの2点のご意見をいただきました。</p> <p>ルート案に対してのご意見ありがとうございました。</p> <p>いただいた意見について事務局の考え方を説明したいと思います。</p> <p>7ページをお開きください。</p> <p>窪田委員からいただきました意見について回答いたします。</p> <p>意見を踏まえ、運行距離が長くなることから、また安全性上の観点から、休憩を設定する方向で検討したいと思います。</p> <p>続きまして、坂本委員からいただいた意見についての回答をいたします。</p> <p>ルート素案では、買い物施設を経由する箇所もございます。イオン鎌ヶ谷店、マルエイ新鎌ヶ谷店、ショッピングプラザ鎌ヶ谷などの付近を通ることとなっております。</p> <p>現在も施設に近い場所にバス停はありますが、安全で施設に近い場所が可能であれば位置について検討していきたいと考えております。また新鎌ヶ谷のイオンを例に挙げていますが、新鎌ヶ谷駅の自由通路など、人の流れを考慮し、バス停を新設する必要があるかどうか、今後検討していきたいと思っております。</p> <p>続いて8ページをお開きください。</p> <p>徳田委員からいただいた意見について回答します。</p> <p>病院に行くのに不便を感じさせない、買い物難民など生じさせない弱者優先の運行を要望することについてですが、ルートの素案では、買い物施設や病院を経由する箇所もあります。先ほどの坂本委員への回答でもありましたが、施設に近いバス停を検討したいと思います。</p> <p>また、運行ルートについてですが、提案いただいたルートは、資料にもありますとおり、大型貨物自動車及び大型乗用自動車等が通行止めの区間となっております。</p> <p>特定中型乗用自動車に該当するポンチョは通行できないこととなっております。また、資料の図に丸印で示していますが、五差路になっている箇所が事故の多い交差点となっております。安全の観点から、素案で示したルートで進めていきたいと考えております。</p> <p>ここまでで委員の皆様から意見や質問をお聞きしたいと思います。小早川委員長の方で、進行をしていただきたいと思います。</p>
委員長	<p>前回お出しいただいたルート素案に対してご意見を委員の皆様からいただき事務局から回答していただきましたが、何かご意見ご質問等ある方いらっしゃいますか。</p>

A委員	<p>Aでございます。</p> <p>回答ありがとうございます。率直に言ってかなり長い運行経路ですので、トイレの時間を設けていただきたいという話でございます。新鎌ヶ谷駅であれば、どこでトイレをさせていただけるかということになりますが、市役所や新鎌ヶ谷駅で休憩させていただく場所があるのであれば、お願いしたいというところでございます。</p> <p>また、南線のご意見いただいているルートでございますが、写真でも運送会社のトラックがラインを越えて止めるようなかなり狭い区間ですので、こちらのルートについては、路線バスで入ることは船橋京成バスとしては厳しいと思っております。</p> <p>よろしく願いいたします。以上です。</p>
委員長	<p>ご説明いただいた案で、ご了承いただけそうでしょうか。</p>
A委員	<p>構いません。よろしく願いいたします。</p>
委員長	<p>ほかにはいかがでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、こちらの意見を反映させたルート案の説明を、事務局からお願いいたします。</p>
事務局	<p>運行ルート時刻表案の検討について説明いたします。</p> <p>10ページをお開きください。</p> <p>まず、東線・東線2の運行ルートとなります。</p> <p>このルートは、現在と変更はほぼありませんが、現在運行しているルートの中で、新鎌ヶ谷地区の施設について、1回のみ停車に変更したいと考えております。</p> <p>A3縦の時刻表案と書かれている資料の2ページを参照していただきたいと思います。黄色く塗られている箇所の新鎌ヶ谷駅、鎌ヶ谷総合病院、鎌ヶ谷市役所という乗り換えができるバス停留所ですが、こちらの施設を1回停車のみにさせていただきたいと思います。</p> <p>現在は新鎌ヶ谷駅から病院、市役所に到着した後に、再び市役所から病院、新鎌ヶ谷駅に向かいます。新鎌ヶ谷駅からは、東線では鎌ヶ谷警察署、東線2では鎌ヶ谷消防署に向かう運行をしています。新ルートは、新鎌ヶ谷駅から病院、市役所まで来た後は、それぞれ東線は鎌ヶ谷警察署、東線2は鎌ヶ谷消防署というルートに変更したいと考えております。</p> <p>そのため、図で赤く示しておりますが、一部県道を通るルートが追加となります。</p> <p>東線・東線2については以上となります。</p> <p>資料11ページをお開きください。</p> <p>続きまして南線の運行ルートについてご説明したいと思います。</p>

事務局	<p>図の中に、A、B、C、D、Eと、主要通過点を図示しておりますので、それをもとに説明したいと思います。</p> <p>南線は、Aの鎌ヶ谷大仏駅を出た後、Bの東武鎌ヶ谷駅に向かい東武鎌ヶ谷駅を経由した後、Cの南鎌ヶ谷、船橋西二和グリーンハイツ方面へ向かい、その後東武鎌ヶ谷駅に戻ってきます。ここまでのルートは時計回りで運行したいと考えております。</p> <p>Bの東武鎌ヶ谷駅を発車した後は、Dの新鎌ヶ谷地区方面へ向かいます。ここまでのルートは、左下に示しておりますが、A、B、E、C、B、Dの順番で走る経路となります。</p> <p>新鎌ヶ谷駅で休憩取っていただきDの新鎌ヶ谷地区を発車した後は、再度Bの東武鎌ヶ谷駅に向かいます。東武鎌ヶ谷駅を発車した後は、先ほど説明した同じルートで時計回りにCの南鎌ヶ谷、船橋西二和グリーンハイツ方面へ向かい、Bの東武鎌ヶ谷駅に戻ってきます。Bの東武鎌ヶ谷駅を出た後は、Aの鎌ヶ谷大仏駅に戻るというルートとなります。</p> <p>鎌ヶ谷大仏方面へ向かうルートは、D、B、E、C、B、Aという経路で考えております。</p> <p>南線については、以上となります。</p> <p>続いて西線についてご説明します。12ページをお開きください。</p> <p>西線のルートでございますが、現行と異なる箇所をご説明します。</p> <p>まず1点目です。資料中で①と記載している箇所ですが、現在、北初富第三自治会、入道台から初富保健病院という赤い破線のルートを通っていますが、北初富駅方面に向かい、初富保健病院の前を通る、桃色で示したルートで検討しております。</p> <p>2点目が、資料中で②と記載している箇所ですが、北初富駅から東武鎌ヶ谷駅までの区間につきましては、西線2とルートが重複しておりますので、西線ではこの区間を廃止にしたいと考えております。</p> <p>3点目は、くぬぎ山地域で利用されるバス停の人数の関係で、乗り残しが発生しております。対策として、現在の運行とは逆向きのルートに変更したいと考えております。また、米印で記載しておりますが、北初富駅につきましては、今後ロータリーが整備されることとなっておりますので、ロータリー整備後については、ルートを一部変更する可能性があります。</p> <p>西線については以上です。</p> <p>13ページをお開きください。</p> <p>こちらは西線2です。現行と異なる箇所をご説明します。</p> <p>1点目は、現行は東武鎌ヶ谷駅とグリーンハイツ方面、北初富駅を周</p>
-----	---

事務局

るルートですが、新鎌ヶ谷地区へも運行をしようと検討しております。

2点目は、現在1台のバスで、右回りと左回りを行っておりますが、新しい運行では、バスを2台にさせていただき、右回りと左回りそれぞれ1台ずつで運行していきたいと考えております。

3点目は北初富駅周辺ですが、北初富方面に向かうルートで渋滞が発生している箇所があることから、渋滞対策のために、東中沢地区の一部ルートを変更したいと考えております。

西線2については以上です。

14ページをお開きください。

こちらは、新運行ルートの場合のバスの便数の関係を示したものとなります。表の一番左側につきましては、現在も含めてですが令和5年度までの運行を示しております。

平日の運行で、東線、東線2で8便、5便となっております。南線は8便、西線と西線2は、それぞれ5.5便となっております。

表の真ん中と右は、新運行ルートの便数について記載しております。

表の真ん中ですが、新運行ルートで、現状のバスの台数を維持した場合の便数を記載しております。運転手の労働時間の変更などもあり、現在の台数で新しいルートを実行する場合の表となっております。西線2については、運行経路が長くなっているため、現行と同じ台数で運行すると、便数が半分になってしまうことから、2台で運行することを前提に記載しております。東線、東線2については、現在の運行と同じ台数で同程度の便数を確保できますが、南線については、バスの台数を現在と同じ2台で行うとバスの便数が6便となってしまいます。

バスの便数を維持した場合のバスの必要台数が一番右側の表の記載となります。南線では平日に現在と同じ8便で運行する場合は、バスが3台必要という結果となります。

続きましてこのルートについての時刻表についてご説明したいと思います。A3サイズの縦の時刻表案と書かれた資料を使って説明したいと思います。A3サイズの縦の時刻表案の2ページをお開きください。

こちらについては先ほど若干触れさせていただきましたが、新ルートの時刻案といたしましては、現在の時刻表から新鎌ヶ谷地区の施設を1回のみ停車に変更することで考えております。

土日につきましては、渋滞がかなりひどいというご意見もあることから、これをベースに検討していきたいと考えております。

続いて、南線についてご説明したいと思います。3ページをお開きください。

事務局	<p>南線については先ほど説明した通り 2 案で検討しております。</p> <p>2024 年バスの運転手の問題なども踏まえた上で、今後のダイヤの方向性について判断が必要と考えております。</p> <p>4 ページ目をお開きください。</p> <p>これは現在の 2 台で運行した場合の時刻表案となります。こちらは平日のみとなっております。</p> <p>時刻表は、新鎌ヶ谷駅と鎌ヶ谷大仏駅を起点としており、運行時間については、渋滞を考慮したものとして考えております。</p> <p>各バス停間の時間等については、今後微修正はあると思いますが、2 台で運行する場合は、これをベースに検討していきたいと考えております。</p> <p>続きまして、5 ページをお開きください。</p> <p>こちらは土日の運行の時刻表案となります。詳細については、表をご確認していただきたいと思っております。</p> <p>続いて南線の 2 案目についてご説明します。6 ページをお開きください。</p> <p>こちらは、3 台で 9 便運行できる時刻表時刻の案となります。上りと下りで合計 9 便運行されることとなります。</p> <p>続きまして土日の運行について説明します。7 ページをお開きください。</p> <p>こちらは先ほどの体制の中での土日の運行時刻表案となります。バス停間の時刻については、今後微修正があると思いますが、3 台で運行することが可能であれば、これをベースに進めていきたいと考えております。</p> <p>続きまして西線についてご説明いたします。8 ページをお開きください。</p> <p>西線につきましては、現在、5.5 便で走っております。先ほどの説明の中で、西線 2 と重複している区間を一部廃止することとしておりますが、時刻について少し見直しを行ないました。</p> <p>現行の時刻の場合、渋滞も発生することから、運転手の休憩時間があまり取れないという状況となります。事務局で、ルートの実走と実際の運行状況を考慮し、時刻表案を作成しております。</p> <p>運行時刻案は、現状と同じ 5.5 便で考えております。</p>
-----	---

事務局	<p>土日祝日については、次のページで説明いたします。9ページをお開きください。</p> <p>土日祝日も現行と同じ4便を検討したいと考えております。バス停間の時刻については、これで確定ではありませんが、こちらをベースに検討していきたいと考えております。</p> <p>続きまして西線2についてご説明します。10ページをお開きください。</p> <p>西線2につきましては先ほどご説明した通り、運行距離が現行から大分延びますので、バスを1台増やす前提で考えております。運行便数につきましては、5.5便で現行と変わらない便数を確保したいと考えております。現在の運行と便数を合わせた時刻表となっております。</p> <p>10ページは右回りで、11ページに左回りの時刻表を示しております。</p> <p>11ページをお開きください。</p> <p>左回りについても、現在の運行便数を変えずに、5.5便で設定してあります。</p> <p>土日祝日の時刻については12ページに記載されております。12ページをお開きください。</p> <p>こちらは、右回りの時刻表です。こちらも現在の4.5便と変わらない運行で考えております。</p> <p>13ページをお開きください。</p> <p>こちらは西線2の左回りの時刻表案となります。</p> <p>こちらも現在の運行の便数と変えない予定で考えております。</p> <p>時刻表についての説明は以上となります。</p> <p>ここで、委員の皆様から質問や意見などをいただきたいと思しますので、小早川委員長に進行をお願いしたいと思っております。</p>
委員長	<p>ご説明ありがとうございました。</p> <p>ただいま事務局から、新運行ルート案とルート案変更に伴う便数の関係表のご説明をいただきましたが、皆様からご意見、ご質問等ある方はいらっしゃいますでしょうか。</p>
B委員	<p>Bでございます。</p> <p>東線と東線2についてですが、事務局からご説明いただいた内容について少し補足をさせていただきます。</p> <p>現在、土日祝日の運行は、東線は5便、東線2は3便で運行していま</p>

B委員	<p>す。こちらの時刻表の設定ですが、昼の休憩を取った後の午後の運行に関しまして、鎌ヶ谷市周辺、特に鎌ヶ谷市役所の前を通っている県道である船橋我孫子線の渋滞の影響を受けまして、バスが走りっ放しになってしまう状況が頻繁に発生しております。</p> <p>そのような状況になると、乗務員の休憩時間がとれない状況となります。法規制で連続運転時間が4時間を超えることはできません。また遅延によるお客様の利便性に影響を与えることから、当社の方で、臨時便のような形で増便を出して対応している状況があります。</p> <p>運行経費等にも当社としましては、大きく影響しているような現状がありますので、時刻や便数の設定につきまして、新運行が実施されるまでの間にご再考いただけると助かります。</p> <p>一例ですが、秋から冬にかけてインフルエンザが蔓延することに対して予防接種を東邦鎌ヶ谷病院で実施されております。予防接種のため病院をご利用される方が非常に多いことから、それに伴う東線の遅延が大きく出ております。特に土日となりますと、県道上で30分から1時間の遅延が発生するような状況です。時刻の実行が全くできない運行となることが、10月から12月の間に発生します。</p> <p>それらをカバーすべく、臨時便を出すことをしております。</p> <p>臨時便を出す頻度が多くなってきておりますので、時刻や便数の設定につきましては今後新運行が実施されるまでの間に、ご検討いただければと思います。</p> <p>以上です。</p>
委員長	ありがとうございます。事務局からいかがですか。
事務局	<p>B委員からご意見いただきました、土日祝日の運行につきましては、ダイヤの関係と便数、時刻、運転手の労働時間と休憩時間の確保の観点から、今後調整していきたいと思っております。よろしくお願いたします。</p> <p>また10月から12月のインフルエンザの予防接種の期間に臨時便を出して対応していただいているということで、大変ありがたく思っております。運行の改正の時に、これらが考慮できるよう、時刻の設定を改めて事業者様と協議させていただきたいと思っております。</p> <p>よろしくお願いたします。</p>
委員長	<p>もし常態化しているのであれば、時刻表で検討できると思っておりますが、ある特定の期間や季節のみとなると、何か時刻表で対応するのも難しいと思っておりますので、その辺を上手く切り分けて調査してどうしたら良いかを一緒に検討していただけたらと思っておりますので、よろしくお願いたします。</p> <p>ほかにはいかがでしょうか。</p>

A委員	<p>Aでございます。</p> <p>南線でございますが、2024年問題対応という案も出てきておりますが、我々としては現状維持の便数というところの中で、9便でバスを2台から3台に増やすことになると、特に平日ですが、乗務員を増やさなければいけない状況になってしまいます。今年4月から鎌ケ谷市内ではパークサイド鎌ケ谷線を減らしましたが、世の中のバス会社乗務員が減っておりまして、令和8年度からとはいえバス台数を増やすことはかなり厳しいと思っております。</p> <p>バス台数を3台とするところが必要かどうかということは、ご議論いただきたいと思っております。補足資料の中に、南線に乗る方や降りる方の1便ごとの情報が出ております。1便あたり黒で4人以上、赤で2人というような表示ですが、今の8便体制のこの乗車人数で、さらに本数を維持したりバス台数を増やしたり南線が必要かということもあります。</p> <p>時間も表の傾向から見ますと、鎌ケ谷大仏から上りの方が午前中多く、下りは各々の予定を済ませた後に、新鎌ケ谷あたりの施設からご自宅に帰る方のご利用がメインになっています。増やすというのも、効率的か必要かどうかも含めて、ご議論をいただきたいと思っております。</p> <p>バス事業者みんながそうだと思いますが、今から増便をするためバスを運転する乗務員さんを増やすことはなかなか難しく、さらに1年半後ですので、さらに乗務員さんは高齢化していますので、新たな人達が入ってくる見込みはなかなか難しい状況になっております。</p> <p>その中で、バスの台数を増やすか増やさないかのご議論をいただきたいと思っております。</p> <p>ただし、土日祝日に関しては、先ほど、ちばレインボーバスさんからもお話がありましたとおり、南線もかなり遅延しており、すでに臨時便のためバス1台を出しており、2人の運転手を配置しております。土日祝日については、2台体制で運行しているようなものですので、実現の可能性はあると思っております。運行台数についてのご検討をお願いしたいというところでございます。</p> <p>以上です。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>事務局から今のご意見に対して回答お願いいたします。</p>
事務局	<p>A委員からいただきましたご意見について回答いたします。</p> <p>現在の状況で、バスの運転手の労働時間を維持して2台で運行する案と、バスを1台増やして利用者の方の利便性を確保する案の2つの案を事務局から出しております。</p> <p>運転手の確保という話でしたが、この後の資料で改めてご説明しますが、バスの運転手の確保に向けて、市の方で運転手の採用取り</p>

事務局	<p>組みをしていきたいと考えております。</p> <p>そちらについては後程説明をさせていただきます。</p> <p>以上です。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>バスのドライバー不足が、鎌ケ谷市だけではなく全国的に起きています。事務局の案としては利便性を確保して便数を維持したいということですが、実際ドライバーがいない現実もあると思いますので、その辺については、バス事業者と相談しながら決めていただきたいと思います。本日の説明いただいた便数についての内容は、あくまでこのように考えていますという素案で、まだ確定というわけではないと思います。</p> <p>どのようにバスを運行するかを含めて、引き続きご検討いただきたいと思います。よろしく願いいたします。</p> <p>ほかにはいかがでしょうか。</p>
C委員	<p>事務局からの説明で、A4サイズの資料13ページの西線2で、①の新鎌ケ谷地区の直行便新設という吹き出しがあります。新鎌ケ谷までの途中にバス停を検討していると思いますが、直行便新設の内容について確認させてください。</p>
事務局	<p>資料13ページの①ですが、東武鎌ケ谷駅から新鎌ケ谷地区に行くルートは、ベルク鎌ケ谷富岡店、きらりホール鎌ケ谷、図書館などを經由して、新鎌ケ谷方面に行く予定です。</p> <p>直行便というのは東武鎌ケ谷で乗り換えをせずに、新鎌ケ谷方面に行けるという意味合いで、直行便という表現にしてあります。途中で停車バス停も検討しておりますので、ご了承いただきたいと思います。</p> <p>以上です。</p>
C委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>もう1点お願いがあります。A4サイズの資料12ページの西線についてです。</p> <p>今度新しく新鎌ケ谷駅から北初富駅の方へ向かうルートを走行予定ですが、木下歯科がある交差点が台風や大雨で冠水して通行止めとなることが年に数回起きています。</p> <p>道路河川管理課の課長もいらっしゃるので、道路の改善検討がされているか等の情報を教えていただきたいと思います。</p>
E委員	<p>Eです。道路河川整備課で串崎新田貯留池を整備しており、これまでは冠水の頻度や程度は、和らぐものと思われます。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。いつ頃完成するのでしょうか。</p>
E委員	<p>貯留地の一部が令和5年度から6年度に完成しまして、残りの部分も令和7年度から8年度予定で完成するよう、担当課で整備を進めていると思います。</p>

委員長	ありがとうございます。10年先という話ではないですね。
E委員	はい。
委員長	ありがとうございます。 ほかに意見や質問のある方はいらっしゃいますか。
D委員	<p>Dでございます。 確認のためお伺いさせていただきます。</p> <p>13ページに、西線2のルートが新たに鎌ヶ谷駅から新鎌ヶ谷地区に行けるようになりますとあります。</p> <p>西線2の利用者の方が乗り換えをしないで、直接新鎌ヶ谷地区へ行くということですが、鎌ヶ谷市役所、新鎌ヶ谷駅等の他路線と重複するルートで、バス停は共用されるかをまずお伺いさせていただきます。</p> <p>異なる車両を使っているので旅客が間違えることはないとは思いますが、間違えないようにバス停を別にすることや、ダイヤ調整をする等の内容は先ほどの説明にはありませんでした。</p> <p>ルートが重複している南線との関係で、バス停の表現やバス停の位置自体を別にする等で旅客が混乱しないような対応をすることは、ルートを設定する時には重要です。この辺についてご検討されたかどうかを西線2の関係で、お伺いできればと思います。</p> <p>2点目は、A4サイズの資料12ページの西線についてです。</p> <p>西線2と重複する北初富駅から東武鎌ヶ谷駅間が廃止と破線で示されています。</p> <p>いずれは地域公共交通会議へも提案していくということですが、今までくぬぎ山の方に直接行けたものが途中で乗換えが必要になることで、廃止区間の利用者の影響度合いがどのくらいあるのか補足した説明が必要ではないかと思いました。</p> <p>今後この検討委員会でルートや時刻表等が決まった後に、自治会や利用者の団体等を通じて、影響を受ける方々への説明をしていくと思えます。</p> <p>北初富第三自治会館から入道台の区間も廃止になるとのことですが、バス停の位置を確認すると、入道台バス停は完全な廃止となっております。その場合、この入道台バス停の利用者がどれくらいいて、大きな影響はないというような、こちらについても補足した説明が必要ではないかと思いました。</p> <p>ルート自体は色々な状況を見て決めていいですけども、最終的には今ある利用者の方にどう説明するかが、今回のご説明の中で感じられなかった部分があったため意見をお出ししました。</p> <p>最後3点目は、共通する全線についてです。鎌ヶ谷市内の道路状況から、非常に交通渋滞があつて定時運行に影響が出ているということにつ</p>

D委員	<p>いては理解できます。そのような渋滞対応について、利用動向を調べた結果、お客様が非常に渋滞の間のご利用が少ないので、定時運行を確保するための方策として、場合によっては迂回系統を設定するなど検討された結果この案を検討されたのかお聞きしたいです。</p> <p>それとも、道が細く迂回することも難しいなど、そこまで検討してのダイヤの案なのか、もしくは、旅客への利便をバスの位置情報サービスで提供していく方向にするか、答えはありませんが、ここに至るまでの検討したプロセスをご説明いただけると、より理解も深まるのではないかと思います。</p> <p>お答えいただいてもよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>D委員ありがとうございました。</p> <p>1点目の西線のルートのお話です。</p> <p>バス停が南線と共用されるかどうかについてですが、現時点でバス停は共用したいと考えております。バス停を共用することによって利用する方に混乱が生じないようにということでしたので、バス停への表示の仕方をわかりやすくしていきたいと思っております。</p> <p>可能であれば、乗り継ぎの案内もできるように検討していきたいと思っております。また、時刻表は便数を決めるために作成したものであるため、細かい乗り継ぎに関しての、時刻には現在なっておりません。便数が決まっていった中で、最終的に時刻については微修正をしていきたいと思っております。</p> <p>2点目の西線に関しての廃止する北初富第三自治会と入道台側のルートですが、こちらにつきましては、利用者がほぼいないような状況でしたので、北初富駅方面へ向かい初富保健病院を経由して、現在のルートとなる案にしております。</p> <p>また、東武鎌ヶ谷駅と北初富駅間のルートですが、こちらも利用状況を見た上で廃止ということを考えております。</p> <p>周知方法につきましても、今後、自治会様を通じて、丁寧に説明していきたいと考えております。</p> <p>3点目の道路状況ですが、こちらについては、A委員からもお話がありました通り、最近スマートフォンで簡単にバスがどの位置にいるか情報提供するサービスがあります。そちらの導入についても同時に検討したいと考えているところです。</p> <p>また迂回の設定ですが、鎌ヶ谷市の道路につきましては、東線や南線は、ほぼ幹線道路のルートで運行しております。</p> <p>ポンチョが走行するには、約6メートル近い幅員が必要となりますので、迂回の設定は難しいと考えております。</p> <p>また、西線と西線2のハイエースにつきましても、同じように5メー</p>

事務局	<p>トル程の幅員が必要ですので、迂回の設定までは現在ではしておりません。</p> <p>説明としては以上となります。</p>
D委員	<p>重ねて申し訳ありません。</p> <p>1点目は、路線バスですとバス停の共用は、お客様の判断なしでは来たバスに乗って降りるということが難しいです。バス停に情報を貼り出しても1路線であれば次のバス情報が簡単にわかりますが、複数の路線情報を貼り出した場合ですとわかりにくくなることから、お客様に混乱を与えないように、事前に調整、相談、ご案内を適切に実施しないと、お客様からご指摘を受ける可能性があります。十分にバス事業者も入った調整が必要ということをもまず1点申し上げたいと思います。</p> <p>2点目は、今回ルートが変わりますが、例えば新鎌ヶ谷地区に行くにはこのバスに乗るとこのように便利になりますということや、乗り継ぎのダイヤのポイントに乗れば、今まで行けなかったところにこの時間に行きますというような、新しいダイヤ設定に基づくセールスポイントのプレゼンテーションがあれば、総合的に進めるときに非常に市民の方のご理解も得やすいと思います。</p> <p>今回が第3回運営検討委員会で次がありますから、今後の課題ということでご検討いただければと思っております。</p> <p>それから2つ目は西線についてです。今回、ある程度このルートを決定して次の回につなげていくということでしたが、資料について意見を述べさせていただきます。</p> <p>第1回運営検討委員会に出席していましたので、西線の入道台近辺の利用率が少なかったということは記憶にあります。この資料に廃止するバス停箇所と1年間の利用実績のデータというものが載っていませんでした。本日この検討委員会でルートを決めるわけですから、旅客の利便を大幅に阻害しないという検討した結果を、資料でも追加の補足資料でもあったほうがいいという意見を述べさせていただきます。</p> <p>最後は、渋滞対策についてです。迂回系統の設定が難しいということはわかりました。</p> <p>第4回運営検討委員会に向けて、バス会社が効率的な運行の施策を出すために、日中の渋滞の間に、お客様の利用状況をウェブサイト上でも見られるような検討を始める必要があるということをご意見として出させていただきます。</p> <p>以上でございます。</p>
事務局	<p>直近のバス停の利用者数を手元に持ち合わせておりませんので、委員会が終わりましたら、委員の皆様にご利用者数がわかるものを送付させていただきます。</p>

事務局	<p>また、未来に向けた検討というところですが、バスの位置情報サービスについて検討したいと思っております。そこも併せて、資料の中に提示させていただきたいと思っております。</p> <p>以上となります。</p>
委員長	<p>私からもお願いできればと思います。</p> <p>もう少し具体的なデータや、ルートを変えるにあたっての検討したデータがあると思っておりますので、それも見せていただきわかるような形で説明いただくとありがたいと思っております。例えば、渋滞に対しても、どれぐらいの遅延が発生しているかのようなものです。</p> <p>何かあれば出していただくとありがたいと思っております。その情報を見て、将来の検討ができるような、根拠資料や元になるデータを整理して出していただくとありがたいと思っております。</p> <p>本日はルート案とバスの便数の情報のみでしたので、よろしく願いいたします。</p> <p>ほかに意見や質問のあるかたはいらっしゃいますか。</p>
A委員	<p>Aでございます。</p> <p>運行状況が見られるものというお話ですが、以前も話に出ていたような気もします。以前白井市の例を出させていただいて、バスロケーションシステムの検討というのはされているのではないのでしょうか。白井市が今年の4月からバスロケーションシステムを入れているはずで、船橋新京成バスとちばレインボーバスさんも入っておりますので、参考にさせていただければと思います。</p> <p>バスロケーションシステムがあるだけでも、何分後にバスが来るかがよくわかります。早急に検討を進めていただければと思っております。</p> <p>もう1点ですが、西線と南線が重複するところについては、ご案内をしっかりとさせていただきたいということが大前提ですが、ハイエースとポンチョで車両が違うというところがあるので、お客様もそこまで間違えることはないとは思いますが、遅れるというところもありますので、ご案内と定時性というところは確保していただければと思っております。乗り継ぎ券はありますが、乗り継ぎ券をもらって乗り継ぐことは、なかなか面倒で、1回で目的地に行きたいというご要望がバスにはあると私は思っておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>以上です。</p>
事務局	<p>バス位置情報サービスについては、窪田委員からお話があった通り、近隣でも導入している実績がありますので、事務局としても検討して早期に導入できるようにしていきたいと考えております。</p> <p>停留所のご案内につきましては、ルートは事務局の案を示していますが、ルート決定後は事業者様と協議をさせていただきたいと思っております。</p>

事務局	<p>利用する方が混乱しないような案内ができるようにしていきたいと思 います。</p>
委員長	<p>ぜひ丁寧なご検討いただければと思いますのでよろしくお願いいたし ます。またバス事業者さん方も、ご協力いただかないと決められないと 思いますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>ほかにはいかがですか。</p> <p>そうしましたらルート案については基本的には今日議論したような基 本路線でOKというところで、あと運行状況やバスロケーションシステ ムのことや、バス停の共同利用については、次回までに詳細を詰めてい ただきたいと思います。</p> <p>続いてのご説明を、事務局よりお願いいたします。</p>
事務局	<p>運行経費等についてご説明したいと思 います。</p> <p>A4横の資料16ページをお開きください。</p> <p>こちらは、現行から新運行ルートになった際の、経費をまとめた表と なっております。</p> <p>まず、南線が平日6便の表です。次ページで、8便の結果をご説明し たいと思 います。</p> <p>まず、上の表の南線が現在の2台で運行した場合の令和5年度ですが、 運行経費は約9,700万円となります。それに対する運賃収入が令和 5年度の実績で、約1,200万円となっております。市からの補助金 が、約7,700万円となっているのが令和5年度の実績となります。</p> <p>下の表は、新運行で南線が6便2台で運行する場合の見積もりです。 参考見積をいただいた結果、運行経費は約1億1,000万円です。運 賃収入につきましては、令和5年度並みとしまして約1,200万円 です。</p> <p>運行経費から運賃収入を差し引いた運行に必要な経費が、ピンクの枠 に示しております。差が約9,737万円となります。</p> <p>現在の令和5年度に市が補助した負担額と比較すると、約2,030 万円負担が増えることとなります。</p> <p>続きまして17ページをお開きください。</p> <p>南線3台体制の新運行となった場合の運行経費と令和5年度の運行経 費を比較します。</p> <p>南線を3台で運行した場合、運行経費は約1億2,800万円です。 運賃収入は先ほどと同じように、令和5年度実績を使いますと、運賃収 入は約1,200万円となります。</p> <p>運行経費から運賃収入を差し引いた運行に必要な経費が、ピンクの枠 に示しております。差が約1億1,539万円となります。令和5年度</p>

事務局	<p>に市が補助した金額と比較しますと、約3,840万円負担が増えることとなります。</p> <p>続きまして、18ページをお開きください。 こちらは運行経費の今後の考え方となります。</p> <p>運賃につきましては、ききょう号は現在、お年寄りや体の不自由な方の利用が多く、皆様の外出意欲や地域活動や生涯学習活動などへの参加に支障をきたさないよう、運賃につきましては現状と変わらず100円で検討しております。</p> <p>また、先ほど経費の説明をさせていただきましたが、コミュニティバス自体の収入を増やすことも検討していきたいと考えております。</p> <p>まずバスの車内広告や店舗などの車内のアナウンス、バス自体をラッピングする車体広告を行うことや、バス停留所に広告を載せることや、バス停の名前に副バス停名をつけるネーミングライツの検討。また、今後はコミュニティバスの利用者を増やすために、店舗などと協働してできるお客様サービスの検討や、バス停自体を広告会社に作成依頼をする例もありましたので、そういったところも検討していきたいと考えております。他にも広告付きの時刻表を利用して、時刻表の作成費などの歳出を抑えるようなことも考えたいと思います。</p> <p>次に、運転手確保へ向けた取組としましては、鎌ヶ谷市でもホームページやポスターなど、運転手の募集の周知などを実施していこうと考えております。ほかにも、近隣市で実施しておりますバス運転手の就職相談会などを参考にしながら、相談会を市役所や公民館で開催することも考えたいと思います。</p> <p>収入を増やしていくことや、バスの運転手の確保については、今後継続的にやっていかなければいけないことだと思います。是非、皆様方からも、何かいいアイデアや意見があれば、お聞きしたいと思います。</p> <p>説明は以上です。 小早川委員長に進行をお願いしたいと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま事務局から運行経費等の検討のご説明がございましたが、何か皆様からご意見、ご質問等はございますか。</p>
F委員	<p>Fです。</p> <p>18ページの収入案ですが、私の方から数度となく発言させていただいたアイデアを検討していただくということで、誠にありがたく感じます。</p> <p>商工会から来ている関係で、商業者や興業者の広告の場として、こういったものを利用させていただけないかということが、発案の理由の1</p>

F委員	<p>つでございます。</p> <p>広告の掲載については、広告会社含めての選定はしっかり慎重にやっていただきたいと思いますと思っております。</p> <p>また、広告期間というものがあると思います。1年更新か、切り換えが3年であれば3年といったところで、料金設定含めてお互いが助け合ってともに繁栄していける形でやっていただきたいと思いますことが本音です。</p> <p>金額は、例えばバスラッピングでも300万かかりますという話になった際、広告が集まらないと思います。</p> <p>某会社さんに聞きましたら、1年も広告がつかないというお話もされたこともありました。</p> <p>1年で300万の広告経費を出せる会社さんもそう多くはないと思いますが、掲載すれば効果があると思いますので、そこをどのようにアピールできるかが重要と思います。</p> <p>一番良いのは、バス内の車内広告と思うところもありますので、その辺を含めてご検討いただきたいと思いますと思います。</p> <p>以上です。</p>
事務局	<p>F委員からいただきました意見ですが、広告会社の選定は、慎重にしてほしいということですので、実際に事業として実施する場合は色々と参考にさせていただきながら実施しようと思っております。</p> <p>また、広告の掲載期間についてですが、1年か3年かについては、まだ定めておりませんので、いただいた意見を参考にしながら、また商工会の方に、ご相談させていただきたいと思っております。</p> <p>なかなか我々としても、広告を載せたいと手をあげるところを掴めておりませんので、例えば停留所の近くにこういったお店があるというところは、調査をしていきたいと思っております。</p> <p>期間や掲出料についても、近隣他市でも実績がありますので、そういったところを参考にしながら決めていきたいと思っております。</p> <p>本日、皆様のお手元にいてあります時刻表につきましては、広告会社の方で、昨年作っていただいたものを置かせていただいております。</p> <p>このようなものを、今後も活用できたらと考えております。</p> <p>以上となります。</p>
委員長	<p>商工会が、この検討委員会に入っているのです、是非ご相談していただいて、どのようにしていくか、一緒に検討していただけたらと思っております。我々より一番詳しいと思っておりますので、是非よろしく願いいたします。</p> <p>ほかにはいかがでしょうか。</p>
D委員	Dです。

D委員	<p>18ページを拝見しまして、私から2点ほど質問があります。</p> <p>1点目は、負担縮小のため上記も検討ということが最後に書いてありますが、この上記とは全部ということでしょうか。</p> <p>全部ということで申し上げますと、一番上の運賃というところで、お年寄りや体の不自由な方、車などの交通手段のない方々の外出意欲、もしくは地域活動、生涯学習活動の参加に支障を来さないため、とありますが、これは大きな鎌ヶ谷市の大事な政策で、これに基づいて100円でずっとやられたということですので、私はこれを否定するつもりはありませんが、そうでない方も100円ですよ。</p> <p>100円の運行を長く実施してきて、政策的に100円で乗るという対象の方々は、全員ではないと思います。本来ききょう号以外のバスにはしっかりと運賃を払って皆様乗っていらっしゃいます。鎌ヶ谷市が約1億円に近いお金をかけてききょう号を運営している対象は、お年寄りや体の不自由な方々で、これからもっと増えていき、財政的に負担することは非常に重要なことだと思います。</p> <p>そういう意味であえて申し上げますと、すぐにはできないとは思いますが、政策的にこのお年寄りや体の不自由な方々に対する運賃100円は維持し、それ以外の方については、普通の運賃を頂戴することも考えられます。いわゆる一般路線バスは運賃を設定して、対キロ区間でこの地域は全部運行していますので、普通に会社勤めや様々な事業で利用される方が同じように移動に対する対価は平等でなければいけません。それを実施するためには、どれぐらいバスが利用されているかの情報確認や、車載器についても対キロ運賃を設定するとなりますと、バス会社との調整も必要となってきます。</p> <p>東京の武蔵野市からのバスが100円で始まり、非常に利用が多く、武蔵野市に歳入として戻ってきたことから、全国でも始まってきましたが、県内の状況を見ましても、コミュニティバスを100円でスタートしましたが、だんだん200円にするなど県内の状況が20年から30年で大分変わってきております。</p> <p>時代に応じた運賃設定があると思います。</p> <p>私はこの100円を排除するということを行っているのではなく、やはり政策的に温かい手を差し伸べる方とそうでない方とは少し分けることが、このコミュニティバスの運行のいわゆる増収にも繋がるのではないかという点で、是非前向きにご検討いただければということが1点目です。</p> <p>もう1点目は、今県内で非常にたくさんの自治体で取組が始まりつつあるので、敢えて申し上げさせていただきたいです。</p> <p>車両をノンステップバスにすることや、バスにリフトをつけるなど、</p>
-----	--

D委員	<p>お年寄りや体の不自由な方が交通を使うにあたってのバリアフリー化をハード面で進めてきました。</p> <p>それだけではなく、ソフト面で運転をする運転者や他の乗客、子供達の理解を深めるために、ノーマライゼーションの社会の実現に向け、交通のバリアフリー教室を国土交通省の支局で、色々開催してきました。</p> <p>最近では、公共交通の乗り方教室を開催しており、大分好評となっています。</p> <p>子供たちは親御さんと、近所でも家のマイカーで結構出かけてしまうので、子供だけではなかなかバスに乗るという機会は少ないです。</p> <p>そういう面で小学校等々、明日の鎌ヶ谷市を担う人材が、バスを使う経験をするには非常に有効です。</p> <p>小学校等のPTAの方にも入っていただき、鎌ヶ谷市の担当の部局等とも色々協力し、公共交通乗り方教室のようなものに取り組んでいただき、場合によってはそのような教室を経験して、今度はどこのバスに親子で乗ってみましょうということに繋がれば、こうしたものがだんだんと公共交通に利用に促進に繋がり、ききょう号の収入にも繋がるのではないかと思います。</p> <p>私の方では、乗り方教室を幾つかの自治体でも県内で行われていますから、もし可能であればご検討していただくと、ききょう号の収入増にも繋がるのではないかと思いますので、意見として2点述べさせてもらいました。</p> <p>以上です。</p>
事務局	<p>D委員ありがとうございます。</p> <p>運賃につきましては、先ほどA委員がおっしゃられた通りです。</p> <p>私の方で説明したのは、お年寄りや体の不自由な方が多いというご説明をさせていただきました。</p> <p>お年寄りや体の不自由な方以外の話もA委員からお聞きしましたので、運賃に対する考え方につきましてはですね、今後改めて考えて参りたいと思います。</p> <p>2点目に出ました交通バリアフリー教室や公共交通の乗り方教室については、県内でも実績があるというお話でしたので、他の自治体の例を参考にさせていただき、検討させていただければと思います。</p> <p>いろいろ話を聞く中で、公共交通は利用していただくことで維持できていくものですので、どの世代にもそのような考え方は必要になってくると思います。</p> <p>実施に向けた回答は今時点ではお話しできませんが、検討はさせていただきたいと思います。</p> <p>またこのような会議の場を通じて、そのような情報交換ができると凄</p>

事務局	<p>くありがたいと思います。また色々教えていただきたいと思います。以上です。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>料金については、すぐに変えるというわけにはいかないですが、千葉県ホームページで千葉県内の料金の全一覧表をまとめている資料が出ています。それ見ると大分料金が上がっているところもあります。場所によっては、料金を上げて高齢者や障がい者の方を割引するという方法を実施している自治体もあります。</p> <p>バス会社との手間が増えるため、なかなか難しいところがあるようですが、方法については色々あるようですので、今後のために整理するのもいいかもしれません。よろしく願いいたします。</p> <p>ほかにはいかがでしょうか。</p>
G委員	<p>Gです。</p> <p>先ほど、交通教室のお話をされていましたが、福祉部門では、小学校など学校と連携しながら、高齢者や障がい者の疑似体験や車椅子の体験というものも一応学習に取り入れて実施している状況でございます。</p> <p>今度、都市計画課と連携しながら、そのようなプログラムの検討も進めていきたいと思うところでございます。</p> <p>以上でございます。</p>
委員長	<p>ぜひ横の連携をとっていただいて、検討していただきますようよろしく願いいたします。</p> <p>私から、資料17ページについて確認させてください。</p> <p>これは実際に、バス台数を増やせるかどうかというのは、本日事業者のご意見をいただきましたが、現実的にできるかどうかわからないとのお話がありましたので、ここは仮に増やしたらという試算ということでよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>はい。</p>
委員長	<p>バス事業者とご検討いただきたいと思います。</p> <p>また、ドライバー不足や燃料費が上がっていることもありますので、現実的な数字かをもう一度バス事業者と相談しながら精査していただくとありがたいと思います。</p> <p>よろしく願いいたします。</p> <p>ほかにはいかがでしょうか。</p> <p>いないようですので、次の議題のその他についてです。</p> <p>委員の皆様から何かご意見、ご質問、報告事項等ある方いらっしゃいますか。</p>
D委員	<p>Dでございます。</p> <p>第4回コミュニティバス運営検討委員会に向けた協議はスライドでわ</p>

D委員	<p>かりましたが、この後、鎌ヶ谷市地域公共交通会議の方に、どのような形で進むのでしょうか。</p> <p>どのようなプロセスがあるか、今後の簡単なご予定を口頭で結構ですので、ご案内いただくとありがたいです。</p>
事務局	<p>第4回の検討委員会につきましては、7月から8月にかけて実施したいと考えております。そこで、これまでにお話をさせていただいたものを取りまとめたいと考えております。</p> <p>そこで出ました運行計画案を公共交通会議に諮るわけですが、時期としては、委員会が終わった後のおそらく10月から11月頃に実施したいと思います。</p> <p>公共交通会議に諮っていき、公共交通会議が終わった後に、鎌ヶ谷市の方で運行計画として取りまとめたいと考えております。取りまとめについては、今年度中に行いたいと思います。</p> <p>予定としては以上です</p>
D委員	<p>詳細な説明ありがとうございました。</p> <p>運行が令和8年4月から予定となっています。</p> <p>令和6年10月から11月頃に公共交通会議を開催し、しばらくは今のルートのみで、令和7年度も運行していく位置付けであると理解しました。</p> <p>今年度にルート等を決めますが、1年間準備の空白があるというスケジュールでよろしいですか。</p>
事務局	<p>そのようなスケジュールとなっております。</p>
D委員	<p>ありがとうございます。</p>
委員長	<p>ほかにはいかがでしょうか。</p>
E委員	<p>Eです。</p> <p>バス停を設置する場合の禁止条件というのはどのような条件か教えてください。交差点から何メートル以内は設置が駄目というような条件があれば教えていただければと思います。</p>
事務局	<p>交差点から何メートル以内の設置が駄目という数字はありますが、ご説明できる資料がないので、後程皆様に共有させていただきたいと思います。</p>
委員長	<p>後で調べて共有いただければと思いますのでよろしく願いいたします。</p> <p>他にはいかがでしょうか。</p>
H委員	<p>Hです。</p> <p>先ほど話にありました、バスが遅延した際、利用者が電話などをすると情報がすぐわかるようなことを検討していただきたいと思います。</p>

事務局	<p>H委員からいただきましたご意見ですが、どこにバスがいるかわかるようなものを、今現在検討しております。</p> <p>よろしく願いいたします。</p>
委員長	<p>バスロケーションシステムは、おそらくスマートフォンが基本となりますので高齢者の方が対応できるものかどうかということを本当は考えなければいけないかもしれません。</p> <p>その辺をどう対応するかということは、今すぐには回答できないと思いますが検討よろしく願いいたします。</p> <p>他にはいかがでしょうか。</p>
I 委員	<p>I です。</p> <p>先ほどのバス停の位置関係の件ですが、交差点の手前30メートル以内は基本的には追い越しをかけることは道路交通法上違反とされておりますので、30メートルより手前に設置すべきというところですか。</p> <p>またカーブにバス停があると、バスが停まることによって見通しが悪くなることから、設置位置については、検討していただければと思います。</p> <p>以上です。</p>
B 委員	<p>B です。</p> <p>先ほどと今お話ありました位置情報サービスの導入対応は、鎌ヶ谷市としては、具体的な検討はされていないと思いますが、いつごろから導入予定でしょうか。これも令和8年度からのお考えでしょうか。</p>
事務局	<p>位置情報サービスの導入につきましては、令和8年度に合わせて実施するというのではなく、導入できればすぐ対応したいと思っております。</p> <p>先ほど事業者様からお話があった通り、白井市では導入されたということですので、ききょう号と同じバス会社であれば効率が良いので、どのようなシステムがききょう号に合っているかを含めて検討します。</p> <p>実際にいつ頃からの導入は、今時点では具体的には申し上げられないですが、早い段階で導入したいと思っております。</p> <p>まずそのシステムや、利用者がどのような情報を入手できるか、今現時点でコミュニティバスは3社で運行していますが、3社それぞれに同じものを載せるための条件を確認するなど、様々検討しながら進めたいと思います。</p> <p>検討結果については、公共交通会議にてご報告させていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p>
B 委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>お話があったものの、そのような機器等を充実させていくに従って、運行経費は上がっていくと思います。</p>

B委員	<p>この資料に記載されている運行経費の増収案については、昨今出た話ではなく、以前から話があった内容です。こういったことを、より早く具体的にこういった形でやろうと考えておりますけれども、ご利用しませんかという情報が出てこない、利用する側もそれを利用しようということになっていかないと思います。</p> <p>いろいろ経費が上がっていく中で、そのようなことを考えていただいて、より早めに進めていくことがいいと思います。</p> <p>よろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>改めて協議をさせていただきたいと思います。</p> <p>よろしく願いいたします。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>今日はルート案と運行便数の話になりましたが、それ以外にも色々な課題ありますので、そちらもフットワーク軽くなるべく早く対応できるようにというご要望だと思います。</p> <p>是非ご検討を引き続きさせていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。</p> <p>他にはいかがでしょうか。よろしいですか。</p> <p>それでは本日の議題については以上ということになりますが、最後に事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>先ほどご説明させていただきましたが、次回の検討委員会につきましては、7月から8月ごろの開催を予定したいと思います。</p> <p>詳細が決まりましたら改めて通知を送らせていただきたいと思います。</p> <p>以上となります。</p>
司会	<p>本日の会議は以上で終了させていただきます。</p> <p>皆様お疲れ様でした。</p> <p>傍聴人の方はこれで退出となります。資料は椅子の上に置いてご退出願います。</p> <p>ありがとうございました。</p>

第3回鎌ヶ谷市コミュニティバス運営検討委員会 会議議事録署名人の署名
以上、会議の経緯を記載し、相違ないことを証するため次に署名する。

令和6年6月20日

氏名 小早川 悟

令和6年6月17日

氏名 成田 斉

令和6年6月17日

氏名 太田 英寿

令和6年6月18日

氏名 窪田 智之

令和6年6月17日

氏名 徳永 敬

令和6年6月18日

氏名 河野 靖

令和6年6月20日

氏名 川村 欣史

令和6年6月17日

氏名 坂本 康政

令和6年6月20日

氏名 横井 道男

令和6年6月17日

氏名 徳田 訓康

令和6年6月17日

氏名 田尻 昌治

令和6年6月17日

氏名 白倉 栄太郎

令和6年6月17日

氏名 今井 崇徳

令和6年6月17日

氏名 舘岡 文